

平成 27 年 10 月 9 日

各 位

会社名 株式会社 原 弘 産
代表者の役職氏名 代表取締役社長 園 田 匡 克
(コード番号 8894 東証第 2 部)
問い合わせ先 専務取締役 西 田 和 人
電話番号 0 8 3 - 2 2 9 - 8 8 9 4

**平成 28 年 2 月期第 2 四半期累計期間業績予想と実績の差異、
及び通期業績予想の修正に関するお知らせ**

平成 27 年 4 月 10 日に公表いたしました平成 28 年 2 月期第 2 四半期累計期間（平成 27 年 3 月 1 日～平成 27 年 8 月 31 日）の業績予想と本日公表した実績に差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、同じく平成 27 年 4 月 10 日に公表しました通期（平成 27 年 3 月 1 日～平成 28 年 2 月 29 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのであわせてお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 2 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想との差異
(平成 27 年 3 月 1 日～平成 27 年 8 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	480	4	△27	△12	△0.17
今回修正予想 (B)	473	△13	△29	△113	△1.54
増 減 額 (B - A)	△7	△17	△2	△102	—
増 減 率 (%)	△1.5%	—	—	—	—
(参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 2 月期第 2 四半期)	2,719	△444	△499	△544	△14.02

2. 差異の理由

売上高は、不動産売買仲介が計画を上回って推移したものの、賃貸事業において営繕工事獲得が計画を下回ったことにより前回予想を下回りました。

営業利益は、売上高が減収となったこと、自社賃貸物件において計画外の修繕費用が発生したことにより前回予想を下回りました。

経常利益は、営業利益が減益だったものの、貸倒処理した債権の回収が進んだこと等により概ね前回予想どおりとなりました。

四半期純利益については、本日別途開示しました「固定資産の譲渡及び特別損失の計上に関するお知らせ」のとおり、固定資産の譲渡により減損損失を計上することとなったため、前回予想を下回りま

した。

3. 平成28年2月期通期連結業績予想の修正

(平成27年3月1日～平成28年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,213	76	11	24	0.34
今回修正予想 (B)	934	△37	△82	△169	△2.29
増減額 (B - A)	△279	△113	△93	△193	—
増減率 (%)	△23.0%	—	—	—	—
(参考) 前期連結実績 (平成27年2月期)	4,530	△397	△538	△577	△14.79

4. 修正の理由

売上高は、前回予想を下回る見込みとなりました。これは、中古戸建住宅等のリフォーム販売及び新築戸建住宅の仕入れが計画通り進捗しておらず、現時点で建売用土地1件、中古マンション1戸に留まっていることによるものです。引き続き候補地の選定及び物件の仕入れに注力いたします。また賃貸事業部門においては、営繕工事獲得の進捗が計画を下回っていること、自社賃貸物件の売却による賃料収入減少等により、第2四半期累計期間までの事業進捗等を考慮し業績予想を修正するものであります。

営業利益、経常利益、当期純利益においては、売上高の減収に伴い、それぞれ減益となる見込みです。

以 上